

鹿児島工業高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)		授業科目	英語ⅤB（1）	
科目基礎情報							
科目番号	0093			科目区分	一般 / 必修		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	学修単位: 1		
開設学科	情報工学科			対象学年	5		
開設期	後期			週時間数	後期:2		
教科書/教材	Welcome to the TOEIC L&R Test 北原良夫 編著（朝日出版社）／英和辞書						
担当教員	曽山 夏菜						
到達目標							
1．毎回説明される11種類のスピーキング演習方法を理解して、それをもとにスピーキング演習ができる。 2．11種類の実践演習を通して、最終的に、スピーキングテストで担当教員と英語で話すことができる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	読んだ内容について、その情報や考えを、過不足なく全て要約できる。			読んだ内容について、その情報や考えを、概ね要約できる。		読んだ内容について、その情報や考えを、要約できない。	
評価項目2	聞いた内容について、その情報や考えを、過不足なく全て要約できる。			聞いた内容について、その情報や考えを、概ね要約できる。		聞いた内容について、その情報や考えを、要約できない。	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	英語を話せるようになる11種類の演習方法を説明して、それに基づき、実践演習をして、最終的に、スピーキングテストで英語が話せるようになることを目指して、学生に積極的に演習に参加してもらいます。グローバル社会の中でも使える英語力の養成を目指します。						
授業の進め方・方法	4年次までに習得した英語(4年次までに習得した英語（語彙・文法・読解等）を踏まえ、スピーキングの力を養う。この授業では、それを達成するために、11種類の演習方法を紹介して、それに基づいて、演習をしてもらいます。演習への積極的な取り組みを期待します。						
注意点	本科目は学修単位〔講義Ⅰ〕科目であるため、指示内容について60分程度の自学自習（予習・復習）が必要である。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	オリエンテーション		授業の進め方と授業内容・方法を理解できる。		
		2週	Unit 07 Listening		テキストの題材をもとに、聞いたり読んだりして、英語の構造・内容について説明することができる。		
		3週	Unit 07 Reading		テキストの題材をもとに、聞いたり読んだりして、英語の構造・内容について説明することができる。		
		4週	Unit 08 Listening		テキストの題材をもとに、聞いたり読んだりして、英語の構造・内容について説明することができる。		
		5週	Unit 08 Reading		テキストの題材をもとに、聞いたり読んだりして、英語の構造・内容について説明することができる。		
		6週	Unit 09 Listening		テキストの題材をもとに、聞いたり読んだりして、英語の構造・内容について説明することができる。		
		7週	Unit 09 Reading		テキストの題材をもとに、聞いたり読んだりして、英語の構造・内容について説明することができる。		
		8週	Unit 10 Listening		テキストの題材をもとに、聞いたり読んだりして、英語の構造・内容について説明することができる。		
	4thQ	9週	Unit 10 Reading		テキストの題材をもとに、聞いたり読んだりして、英語の構造・内容について説明することができる。		
		10週	Unit 05 Listening		テキストの題材をもとに、聞いたり読んだりして、英語の構造・内容について説明することができる。		
		11週	Unit 11 Reading		テキストの題材をもとに、聞いたり読んだりして、英語の構造・内容について説明することができる。		
		12週	Unit 12 Listening		テキストの題材をもとに、聞いたり読んだりして、英語の構造・内容について説明することができる。		
		13週	Unit 12 Reading		テキストの題材をもとに、聞いたり読んだりして、英語の構造・内容について説明することができる。		
		14週	TOEIC Listening Wrap Up		TOEIC Listeningの項目について理解を深めることができる。		
		15週	TOEIC Reading Wrap Up		TOEIC Readingの項目について理解を深めることができる。		
		16週	試験の答案の返却・解説		試験において間違えた部分を自分の課題として把握する。(非評価項目)		
評価割合							
	試験	小テスト	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	0	0	0	0	30	100
基礎的能力	70	0	0	0	0	30	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0